

解答

- 一 問一 人生で最も大事なこと
問二 川を流れているゴミ
問三 ウ
問四 ア 海 イ 死
問五 人間は遅か
問六 ほとんど声
問七 自然を支配する大いなる法則
問八 やさしさ
問九 イ
二 問一 A エ B ウ C イ D オ E ア
問二 エ
問三 元（も）子（ありません）。
問四 快適な生活と環境や健康との両立
問五 言葉の魔力
問六 特別なもの
問七 成分が一定
問八 ロハス
三 問一 ア へんせん イ 富裕 ウ ほこさき エ 造語 オ 脅（かす）
問二 エ
問三 家庭を支えてきた総合的な力
問四 ウ
問五 労働のしつけ、よその大人たちの影響
問六 しかも、心
問七 ウ
問八 現代の家族の矛盾は、親子は対等という価値観の中で、子どもに自主的な選択をさせることがしつけ方法の基本となっている反面、親は子どもの唯一の責任者として、子どもの能力により世間から評価される点にある。

解説

- 一 問一 棒線ー含む一文の内容が、次の段落にある「ローンで建てた」から始まる一文で言い換えられています。傍線ーに対し筆者が「人生で最も大事なこと」と考えていることがわかります。
問九 （I）を含む一文にある「近くにありすぎる自然」、「恥ずかしいこと」に着目すると「肉親」、「本音を聞く」という言葉を含む、選択肢イが最も適切となります。
二 問二 （X）を含む一文に「コンビニ弁当の売れ残りを使って」とあるので、「むしろ」に続く適切なものは、「余計に作らない」という記述を含む選択肢エであることがわかります。
問八 「たとえば、ロハス」で始まる段落と、その次の段落の内容をおさえます。ロハスの意味は「健康で持続的な生活様式」であり、快適な生活と環境や健康との両立は、長く農耕生活を育んできた歴史を持つ地域では、古くから実践されてきたという内容が述べられています。このことから、「健康でしかも環境にいい生活」を意味する三字は「ロハス」となります。
三 問四 ⑧段落に母親の役割について詳細な記述があります。「日常の世話だけでなくしつけから勉学の指導まで、すべての責任が母親の肩にかぶさることになった。」、「母親は子どもの全人格形成に責任を負う存在になっている」という記述は、選択肢ウの内容と一致します。
問八 ⑮段落に矛盾する点を書き表されています。「他方では」以降に書かれている内容は、⑭段落に詳しく述べられているので、問題文の指示に従って要約します。